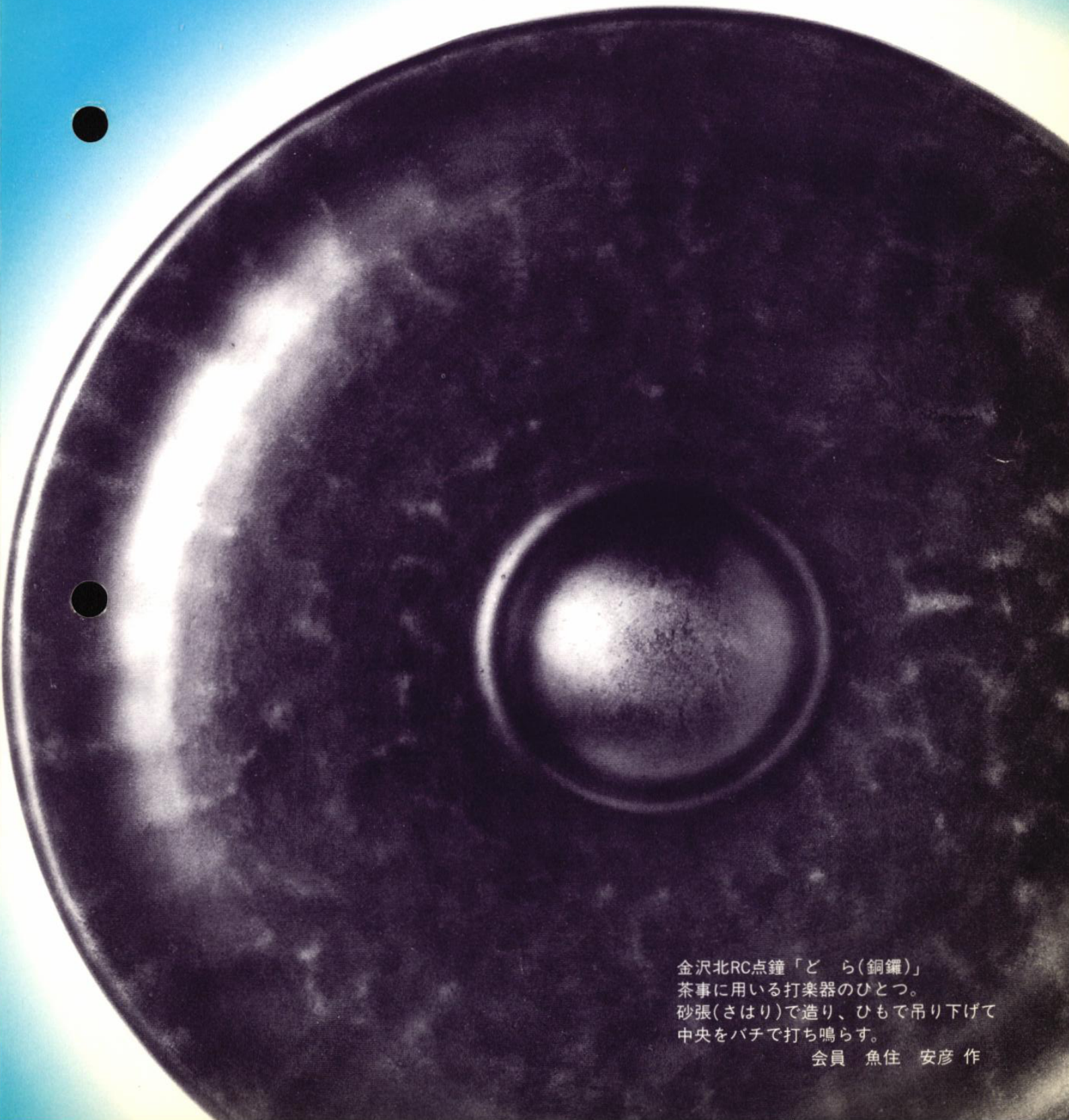
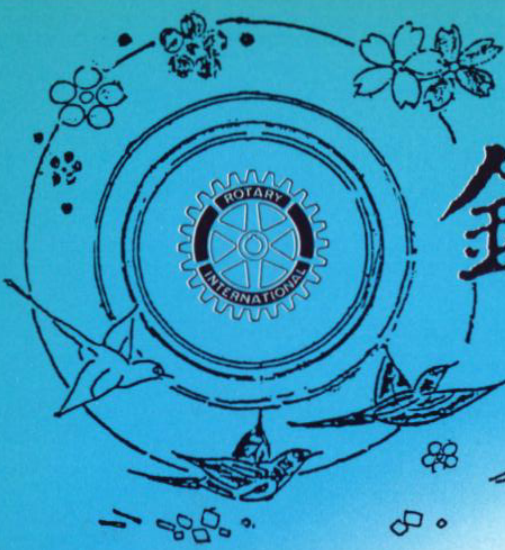


金澤北ロータリークラブ



金沢北RC点鐘「とら(銅鑼)」
茶事に用いる打楽器のひとつ。
砂張(さはり)で造り、ひもで吊り下げて
中央をバチで打ち鳴らす。

会員 魚住 安彦 作

—健康アラカルト—

皮膚疾患・水虫

沢田光夫



夏と言えば冷たいビール、皮膚病で夏と言えば“水虫”です。正しくは白癬菌が足につくのです。むかし染物職人が川でよく水洗いをして足の指の間がふやけた状態になりそこから水の中に虫がいるのではと思い水虫とついたら聞いています。

水虫は痒いという間違った考えがありますが本来は痒くありません。あれはCMのウソです。実際我々の医療機関に受診される方よりは多くが薬局で高く買ってぬっておられるようです。ひどくなると爪に侵入して1年以内服しなければなりません。水虫は涼しくなると治ったように見えますが、“熊”と同じで角質層という所に冬眠した状態になりますので一見良くなってもひたすらぬって下さいネ。私は“水虫様”と呼んで毎朝拝んで(?)おります。中年の“おじ様方”若い女性と同じで一度くっつくと仲々離れませんので御用心の程を。

金沢北ロータリーギャラリー①

「絵転爺川原騒乱」

吉田 富士夫

絵転爺川原騒乱はエコロジーカワラノソーランと読んでほしいが、だれにも読めまい。

百号二点を横に並べた大画面だが、左右を逆に並べかえると、歌舞伎の「妹背山婦女庭訓」の舞台になる。文楽人形の横むきは美女、前むきは同じかしらの口が裂け眼球がひっくりかえる“ガブ”である。からくりの一種だ。

舞台では日本の北齊と、ベルギーのボッスから拝借した人や動物が激しく斗っている。

平成4年作。北國新聞社の1階ロビーにある。



京都洛北RC友好提携20周年 相互表敬訪問

当クラブが1976年7月22日京都洛北RCと友好締結20周年を記念して、7月25日代表が例会にそれぞれ出席し、お祝と更なる友情と親睦の絆を深めあった。

又当日例会後、夫々懇談会を持ち今秋洛北より来訪の件につき意見を交換した。

ご来訪並びに訪問されたメンバーは次の通り。

京都洛北——房本副会長、山田(好)友好クラブ副委員長、川崎委員の皆さん

金沢北——大村パスト会長、浅野副会長、鈴木友好クラブ副委員長、米澤の4名。



企画・広報・例会委員会炉辺会合

7月18日(木)ホテル日航金沢“桃李”にて開催された。企画より今年度の例会講話は外部・他ロータリアン・北RC会員と、バランスをとる。例会よりは、10月3日の23周年記念日。2月23日創立記念日には全員のニコBOXをお願いしたい旨夫々報告あり。



親睦委員会炉辺会合

7月23日(火)よし全にて開催。来る8月8日開催の納涼家族例会の開催要項について意見を交換、各位のご協力を要請した。

今年度最初のイベントでありできるだけ多くのご参加をお願いします。なお概要は次の通り。

場 所 金沢国際ホテル

PM 3:00～ プール開放

3:30～ 似顔絵コーナー

(できるだけ多くの方を先着順にて受け付ける)
二塚、長谷川、銭亀各会員のご協力
による落款入りの色紙

6:00～ 登録開始

6:30～ 例会開始

6:40～ 納涼家族会開始(司会 玉田会員)

7:10～ ゲームコーナー開始

7:30～ 似顔絵(豪華版色紙、上記3会員による各1点のみ、全員参加ゲームによる抽選)

8:30～ 閉 会

(松田 忠秋 記)

